

佐伯市特産のアジの開きをモチーフにしたゆるキャラが誕生しました。その名も「さいきアジのヒラキング」といきアジのヒラキング」です。

ゆるキャラで佐伯の海の幸PR



心を開き真っ赤なハートをのぞかせるさ
いきアジのヒラキングと西嶋泰義市長

① 「ヒラキング」を見て、どう思いましたか？

② アジの開きが佐伯市の特産と知っていましたか？ 佐伯市内で干物生産が盛んな地域はどこでしょう。

③ 「ヒラキング」を全国にPRする方法を考えよう。

佐伯市特産のアジの開きをモチーフにしたゆるキャラが誕生した。その名も「さいきアジのヒラキング」。市の海産物卸売業者が、佐伯の海の幸をPRするため考案。ユーモラスな姿で子どもたちの人気を獲得し、魚離れを食い止める狙いもある。

（このほど）、ゆるキャラを制作した佐伯海産の西田善彦社長がヒラキングとともに市役所を訪問。西嶋泰義市長と対面した。西田社長が「ヒラキングは硬派で働き者の『港のお兄さん』」。

さまざまなイベントに出て佐伯の食を広めたい」と説明した。西田社長によると、ヒラキングは熱い心の持ち主との設定。普段は魚の姿をしているが、相手に対し心を開けばアジの開きらしく体の前の部分を開いて真っ赤に燃えるハートをのぞかせるという。

市では米水津や蒲江を中心に魚の干物の生産が盛ん。アジは市の魚にも制定されている。西嶋市長は「全国的なゆるキャラブームの中で、佐伯市の魚のキャラクターはいいPRになる。頑張ってもらいたい」とエールを送った。

（2013年10月25日朝刊14面）

ア
ジ
の
ヒ
ラ
キ
ン
グ
誕
生